

第5回ロジスティクス部会の報告

1 経緯及び趣旨

昨年（2008年）の釜山広域市での部会に引き続き、今回は、「仁川世界都市祝典」開催中である韓国・仁川広域市において、第5回ロジスティクス部会が開催されました。各都市の港湾局長と港湾振興協会代表者が参加する部会会議や港湾局長個別懇談会のほか、多数の民間物流企業等の参加を得て、都市代表者ワークショップやビジネス交流会などが行われました。

<参加都市> 日本：北九州市、下関市、福岡市 中国：大連市、天津市、青島市、烟台市
韓国：仁川広域市、釜山広域市、蔚山広域市

2 開催期間：2009年8月19日（水）～21日（金）

3 会場：韓国・仁川広域市 仁川ハーバーパークホテル

4 参加者：180名

- 各都市の港湾局長及び港湾協会代表者
- 各都市の物流関連企業

5 スケジュール：

8月19日（水）

16:00～18:00 部会会議

8月20日（木）

09:30～10:30 都市代表者ワークショップ

10:40～12:10 港湾局長個別懇談会

13:00～14:00 ロジスティクスビジネス交流会

15:00～17:00 「仁川世界都市祝典」視察

8月21日（金）

09:30～11:30 仁川港視察

13:30～14:30 仁川国際空港視察

6 概要

(1) 部会会議



ア アクションプランの実績報告（北九州市）

事務局から、第1回ロジスティクス部会で採択されたアクションプランについて、各都市におけるその成果を報告。特に、個別プロジェクトの実績（互惠制度の導入、新規航路の開設、新たな物流サービスの提供、人材交流など）が数多く報告されました。

イ 各都市施策紹介（各都市代表者）

各都市の代表者により、会員都市間での横断的取組みに関する提案をはじめ、各都市の広報事項（港湾の開発状況、新規プロジェクト、国際コンベンション等）について発表が行われました。

ウ 機構事務局報告（北九州市）

事務局から、部会活動の課題と改善、環黄海地域における都市連携に関する調査結果、他部会における共同プロジェクトの実施状況等について報告しました。

エ 次期開催都市の選定

事務局から、中国・天津市を提案し、了承されました。

(2) 都市代表者ワークショップ

環黄海地域の物流ネットワーク充実に取り組むため、「日韓中国際貿易活性化方案」をテーマに、各都市の代表者によるワークショップが開催され、活発な意見交換が行われました。



(日通 室支店長の発表風景)

< 発表内容 >

都市名	テーマ	発表者
日本側3都市共同発表（福岡市、北九州市、下関市）	12 フィートコンテナを活用した輸送商品について ～アローボックスー貫輸送サービスとクロスドック混載輸送サービスを主に～	日本通運株式会社 下関海運支店長 室 忠利
仁川広域市	日韓中国際貿易活性化方案 ～企業および政府機関の役割～	仁川港湾公社副社長 李 弘植

(3) 港湾局長個別懇談会

希望都市同士の港湾局長（物流関連企業代表者）らが各都市間の懸案事項等について協議するとともに、各都市の提案事項について今後相互に事業化が図れるよう個別に懇談を行いました。



(4) ロジスティクスビジネス交流会の実施

各都市の船社やフォワーダーなど物流関連企業が参加し、ビジネスチャンスの発掘を図るためのフォーラムを実施しました。

物流企業プレゼンテーション

日 本：海事プレス記者

韓 国：サムヨン物流株式会社社長

中 国：天津中郵物流有限公司代表

小堺 祐樹

李 相 根

楊 莉



(海事プレス・小堺記者の発表風景)

(5) 仁川世界都市祝典視察

8月7日～10月25日まで、韓国・仁川広域市内において開催されている「仁川世界都市祝典」を視察し、都市開発、環境エネルギー、先端技術など様々なテーマに対する知識・理解を深めるとともに参加都市間の友好と親善に努めました。



(6) 仁川港湾視察

干満の差の激しい港湾での、
運用や荷役状況を見学。



(7) 仁川国際空港視察

滑走路・ターミナルの増設計画等の説明。

